

# クラスでの吃音の啓発の要望

7

歳

学年

小2

## 啓発の目的

クラスの人に、吃音があり、授業の発表や当番の仕事が苦手なことを知ってもらう

## 「吃音」をどう伝えるか

「きつ音があり、言葉がすぐに出ない時がある」と言う

## 啓発で伝えたいこと

吃音になっても、「早く言って」などと言わずに、言葉が出るまで待つ欲しい

当番の号令のセリフが苦手なので、少し違う言い方になるのを認めて欲しい

必要に応じて、クラスでの吃音の啓発の要望を記入しましょう。

## 啓発で伝えたくないこと

吃音の治療で、病院に行っていること

## 啓発の方法

本人の同席  する・しない

説明する人  担任の先生、お子さん本人、その他 ( )